

整理番号

12

川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2026年3月8日

分科会名

「すべての人が文化・スポーツを楽しむ」分科会

分科会長

事業者名

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

所在地

担当者名

メール

電話番号

1 分科会の設立目的・趣旨・概要

※活動計画書（第1号様式）の記載内容から変更なければ記載不要

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

2 活動報告・活動結果

※成果報告会用の報告書で代用可能

別添「成果報告書」参照

かわさき「あそび場」プロジェクト 2025年度 活動報告



かわさき SDGs 分科会

かわさき『あそび場』プロジェクト

～全ての市民と、スポーツ・文化を楽しむ～

2025年7月 HP開設とプレスリリース

～かわさきで『笑顔づくり』を頑張る人たちを紹介！～

企業団体の想い / ～かわさきで「笑顔」を創る人たちの想い～

155万都市川崎市。
その中で「楽しい場所」をつくるために頑張っている人たちを、
当プロジェクトでは応援しています！

企業、地域団体、各分野のプレイヤー。
色々な立場で川崎市を盛り上げている皆さんをご紹介します。



5企業



～歌を通じて、地域とつながる～



～剣は、ひとをつなげる。～

2025年7月

■ NEWS RELEASE

株式会社
アソビバ

報道関係者各位

川崎のスポーツ・文化活動を振興するために
『かわさき『あそびば』プロジェクト』を立ち上げ



この度、川崎市内におけるスポーツや文化活動を振興するための新しいプロジェクトを立ち上げました。お知らせさせていただきます。

2025年度、「川崎市100人アソビバ」を通じて、「すべての人が文化・スポーツを楽しむ」を目的とし、株式会社アソビバを単体会社として設立致しました。当会社では、様々な団体の協力を得て、スポーツや文化活動を推進する機会を、積極可能な形で創出していくことを目指しています。

現在、スポーツ・文化活動の専門家、イベント企画、広報推進者、スポーツチームのサポート等をしている企業など、様々な企業から川崎市のスポーツや文化活動を盛り上げるために活動している企業やプレイヤーが参加しています。

それぞれの活動分野について協力を促すために、プロジェクトという形で呼びかけをいたしました。なぜスポーツチームのメンバーとしてなのか？「どんな活動でイベントを実施したいのか？」など、それぞれの立場から、川崎市を盛り上げるためにどんな活動をしているのか、紹介をしています。ぜひ一度、御覧ください。



<https://kawasaki-asobiba.life/>

今後、各団体の活動について継続的に紹介をしながら、ひとつでも多くの「スポーツや文化活動を愛する企業」を輩出してまいります。と承知しています。また積極的な活動を奨励して、支援をしてくださる企業や団体も継続的に募集していきます。

本プロジェクトについて、市民の皆さまや市内企業・団体等への掲載について、お力添えをいただければ幸いです。

株式会社アソビバ	〒213-0012 川崎市高津区関戸2-177
代表取締役 高橋昌也 (株主と専務取締役)	
Tel:070-4440-7796 mail: takahashi@asobiba.co.jp URL: https://asobiba.co.jp/	

<https://kawasaki-asobiba.life/>

2025年度 主な活動内容

○オンラインミーティングによる情報交換

○参加団体の活動報告およびHPへの掲載（順次実施）

※一例紹介

- ・市内企業と音楽家による幼保施設との連携事業
- ・参加団体による国家プロジェクトへの参加事案紹介
- ・市内公益団体の仲介による介護施設との連携事業

幼保施設との連携事業

M-System Consulting, Inc. X Spin



SDGsと音楽を楽しく学ぶ
体験型ワークショップ

空き缶を使って、
ミニ・スティールパンを作ろう！

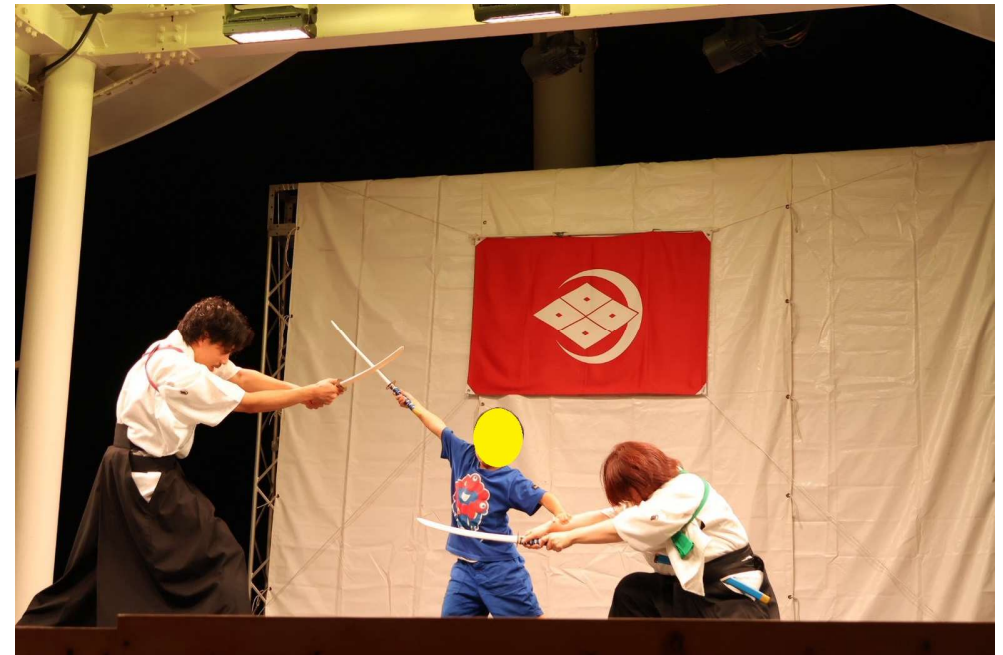
このワークショップでは、ドラム缶から作られた音階のある打楽器「スティールパン」の文化や仕組みにふれながら、空き缶を再利用してミニ・スティールパンを制作します。楽器作りを通して、SDGsや3Rについて楽しく学べる体験型プログラムです。

SDGs・3R・アップサイクル	工作	コンサート
 <p>使わなくなったドラム缶から作られたスティールパン。その背景を元に、クイズ形式でごみを減らすことの大切さや、資源を大切に使う心を育てます。</p>	 <p>本物のスティールパンと同じ仕組みで、食べて空になった空き缶を使い、ハンマーで叩いてミニ・スティールパンを作ります。子どもたちは実際にハンマーを使って制作し、叩き方によって音が異なる仕組みを体験的に学びます。</p>	 <p>子どもたち自身が作った空き缶ミニ・スティールパンを使い、演奏者と一緒に演奏体験を行います。歌を歌ったり、リズムを叩いたりしながら音を楽しめます。本物のスティールパンに触れる体験もできます。</p>

完成したミニ・スティールパンはお持ち帰りいただけます！



大阪・関西万博への出演



公益団体との連携



2026年度予定

○継続して分科会への参加団体を募集

○賛助会員のような

「資金が回転する仕組み」の継続的検討

参考：部活動の地域団体移行など